

春也春

賀杖は終つて

春をむかえの地々と思ふに

大寒が身つては 活うと云ふと さむいことと

少すれど

くわに買う事が 去来有かつたヨリが^ル方と

ハルバに買ひに行つてもうた

アと 信友のデニワが

アむつては 何と身とどれくういふのさか

いにくうに石さか 水ある

うさぎ^ニ年^ニ花^ニ かめは魚^ニて^ニ たぐさ たぐさ

今朝ニエーヨーの 野陸のうさぎのけり

モきりて セアかく 匠つて やさいや花は

ま ずつかり 食ぐでし ずうをうた

花やでは 二れは 食ぐられ やり 比較

食でうれやうと かり 新おして ありと

うさぎも 食べもの 確保が大変のうう

私は 今月中には 食品は 入つて 来

友達と 正月の デニワの ありさつ も 終つた

その デニワの 甲に だれそわが 施脱 した

アノク連絡も去来年へと

みまけいひはあいの

私は 今年こそ どうでもいい生活が

脱却する予定がある

予定と実行すとすると 今年べきことは

山ほどある

ひとづつと 思いの存がら

どれい年よりよい状態になるか 少からずい

まはすつてはくれま

少しでも よりよい生活にまっとうに行くべき

ぬがっていら

2023
1/8